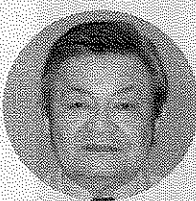


区)理事長に1月1日付で就任した。北九州市生まれで祖父と父は鉄鋼マン。旧八幡製鉄と旧富士製鉄が合併し、新日本製鉄が誕生した1970年同社に入社した。「八幡製鉄と新日鉄、2回の入社試験が思い出」と懐かしむ。生産部門と企画部門でキャリアを積み、八幡製鉄所長などを歴任した。同協会は80年、工業

140カ国から600 初歩的な考え方からし
北九州国際技術協力協会
理事長に就任した

顔
古野 英樹氏

ふるの・ひでき 70
年(昭45)九大理工学
研究科修了、同年新日
本製鉄入社。03年常務
八幡製鉄所長。06年黒
崎播磨社長、10年取締
役相談役。福岡県出
身、66歳。



0人の研修生を受け入
れてきた。当初は製鉄
技術などが中心だった
が、今では半分以上が
環境に関連する技術だ
という。

「各国に築きたい」とい
う。……
「……」
「……」

広幅シートで躍進

日本ワイドクロス(大阪府柏原市)は、ビニールハウスの外装などに使われる農業用シートのメーカー。高機能商品の開発に力を入れており、ハウス内の温度上昇を抑える遮熱・遮光シートや、雑草の成長を抑制する防草シート、農産物を獣害から守る「防獣ネット」などを次々と開発、自社ブランドで販売している。農家向けの商品では国内トップクラスのシェアを誇る。

同社は1974年、廣橋敏章社長の父である敏次会長が創業。カーペットを買
加工で製造する仕事からス
ールハウスを組み立てる際

市場創造

おおさか企業の挑戦

91

日本ワイドクロス

農業用遮熱シート普及に力

に貼り合わせる手間が減るため、現在、群馬工場の拡張
ため、施工性が高いとの好
評を得た。現在は大阪府の
ほか、福岡県、群馬県、タ
イに製造拠点をもち、年間
4000万平方メートルのシート
類を生産している。

過去最高の売上高

国内人口減少や農業生産
人口の高齢化、減少など、
経営環境は決して明るくな
い。にもかかわらず同社は
リーマン・ショックの影響
も小さく、10年9月期に過
去最高の売上高を記録。一
層の生産増加を実現するた



協賛に協力
の振興と
農業の発展
農業の発展
農業の発展
農業の発展

海外販売も視野に
海外販売の本格化につい
ても、前向きに検討を進め
ている。タイに工場を保有
しているものの、日本市場
向けの補完工場という位置
づけで、現地販売は行って
いない。今後、日本市場が

▽社長||廣橋敏章氏▽所
在地||大阪府柏原市本郷3
の784、072-971
・5144▽従業員||12
5人▽製品||農業用シート
▽売上高||約26億円(10年
9月期)
(金曜日掲載)



おつまみや、昆布じめ、地酒

量と現代的なパッケージで、
新たなお土産として人気を集
めそうだ。

同氏は2009年に「越中
富山お土産プロダクト」を
立ち上げ、富山県総合デザイ
ンセンターを中心に開発を進
めてきた。富山空港、JR富
山駅など県内4カ所のほか、
東京都千代田区の東京駅構内
ニッコーナエキエント東京
店でも販売している。

▲富山空港、JR富山駅などの
ほか、東京駅構内でも販売

3月4日13時半から名古屋
屋市中村区の愛知県産業
労働センター(ウインク
あいち)で、「ビジネス
プラン発表会inn(な)や
2011」を開く。愛
知、岐阜、三重の3県の
中小企業12社が自社のビ
ジネスプランを発表し、
事業パートナーなどを募
る。あいち産業振興機
構、岐阜県産業経済振興
センター、三重県産業支
援センターとの共催。
入場無料だが事前登録

西日本